

2016年3月8日 千葉大学アカデミック・リンク・センター
千葉大学アカデミック・リンク・セミナー/ALPS セミナー
「法学におけるアクティブ・ラーニングとカリキュラム改革」
参加者アンケート

当日参加者数： 23 名（アカデミック・リンク・センター・附属図書館関係者を除く）アンケート提出数： 12 件

千葉大学アカデミック・リンク・センターは、教育関係共同利用拠点として、「教育・学修支援専門職」の養成のために必要な研修プログラムの構築・運営の準備に取り組んでいきます。今後の活動のために、本日のシンポジウムに参加されたご意見・ご感想をお寄せください。なお、記載いただいたご意見・ご感想は、個人名・組織名が特定できないかたちで公開する場合があります。

1. 本日のセミナーで、よくわかったこと、新しい発見などがあればお書きください。

- ・スモールステップ化
- ・授業を受ける側として、一人の先生と接するのはひとつの授業のみで、長くても半期しか接しない。したがって、授業の内容を長期休暇中に復習して疑問がでたとしても、次学期の同分野を教えている先生は別の人ということがほとんどだった。なので、一人の先生が同系統の授業を何コマも持っている、と、以前の内容が質問しやすいだろうなと思った。
- ・AL(アクティブ・ラーニング)の手法がいくつもあること。大人数のAL.どうやって学生を授業に参加（主体的に）させるか。
- ・広報の工夫
- ・法学の授業は、大教室の授業では一方授業が当然であるし、それしかできないと思っていたが、工夫しただけでは双方向の授業ができるということが驚きだった。
- ・アクティブ・ラーニングと一口に言っても、様々なレベルがあること。反対する人たちはどうしてもいること。
- ・法学教育でもできるALの方法を知ることができました。
- ・スモールステップの考え方に感銘を受けました。
- ・ALが、比較的入りやすいものであると感じ、やる気になった。ただ、教育内容の練り直しが重要なので、そこに精力を注入する必要があると感じた。
- ・アクティブ・ラーニングについて、具体的な方法を実践する術を目にして、法学でもこのようなことができることを知った。
- ・自分のやっていることを、組織的な改革としてやっていることに、おどろいた。
- ・先生方の目線から、アクティブ・ラーニングの取り組みを色々お話いただいたので、とてもおもしろかったです。図書館で行う情報リテラシー教育を考える際に、図書館で行うガイダンスなどを一番に思っていたのですが、先生方をサポートするという方向から図書館でできることは何だろう、と考えるようになりました。
- ・領域を縦割りにしないで、初級・中級・上級とスモールステップ化！！
- ・自己効力感を充足させることの重要性がよく分かった。
- ・学生に与える負荷を少なくするところからスタート！！

2. 本日のセミナーで、よくわからなかったこと、疑問に残ったことがあればお書きください。

- ・事前課題を出す教員とそうでない教員がいると、事前課題の多い授業を避けて、そうでない授業ばかり選ぶ学生が出てくるのではないかと。特に1, 2年で楽な授業に慣れてしまった学生ほど。
- ・基礎的な知識の取得はAL(アクティブ・ラーニング)で効率的に可能か。

次頁に続く

- ・多くの講義科目を AL 化した場合、学生の自習時間が大幅に増えて、対応できなくなるのではないかという疑問があります。
- ・興味や関心を上げることはできる。授業内容や量については減るのではないかと思うが、学生のモチベーションはかなり上がると思う。
- ・自習とのバランス
- ・人になじめない学生へのフォローの要否
- ・職員がやる、先生がやるではなく、双方協力してアクティブ・ラーニングを実施するなら、どうすればよいだろう、と思いました。

3. 大学における教育・学修支援の在り方についてのお考え、ご所属先での取組事例やご存知の特徴ある事例などがあればお書きください。

- ・J Mooc の番組を学際的に作ってみました。
- ・自分自身がやっている AL(アクティブ・ラーニング)と通じる部分がかかなりあったので自信になりました。
- ・クォーター制の導入、100分授業化を検討しています。
- ・高度教育研究・開発センターで、全学的 FD に取り組んでおり、授業アンケートの授業見直しなどを行っています。
- ・行政法 I における過去問+解説の公開
- ・文献収集等の事前課題
- ・環境法のディベート

4. 本日のセミナーの内容について等、その他、自由にご意見をお書きください。

- ・大変刺激的かつ有益であった。
- ・大変参考になりました。
- ・授業を受けている身として、教育がどんなに工夫されているのかということを知った。
- ・勉強をする上でそれらを意識すると、学習効果が上がるかもしれないと思った。
- ・大変参考になりました。なお、本学法学部は新学科設置に向け、AL をどう導入するか悩んでいます。講師の中川先生に一度ご講演をお願いしたいと思います。
- ・素晴らしかった。やる気のでる内容だった。
- ・中川先生、お話おもしろかったです。何もないところから、ゼロベースで作りに上げるのは大変だったと思いますが、よい取り組みだと思いました。
- ・とても刺激を受けたセミナーでした。
- ・大変刺激的な内容でした。
- ・とても新鮮で、興味深いお話を拝聴できてよかったです。ありがとうございました。
- ・FD 委員としての役割と実践者のコンビ、カップルで動くことができたというのが幸福な例であるなど実感した。

5. 次の(1)、(2)について、該当するものに○をつけてください。

(1) a. 千葉大学外の方 6名 b. 千葉大学学内の方 5名 (回答なし 1名)

(2) a. 学生 2名 b. 教員 7名 c. 大学職員(図書館職員を除く) 1名 d. 図書館職員 1名
e. 出版関係 0名 f. その他 1名

6. セミナーを何で知りましたか？

a. Web(アカデミック・リンク・センター) 3名 b. Web(図書館) 0名 c. Web(千葉大学) 0名

d. 図書館内電子掲示 0名 e. ポスター 2名 f. センターからのメール 5名

g. Facebook・Twitter 0名 h. その他 2名 (アサガオメール) (回答なし1名) ※複数回答あり

7. 千葉大学 アカデミック・リンク・センターでは、セミナーの開催や関連する情報を提供しています。これらの情報を希望される方は、お名前・ご所属・メールアドレスをご記入ください。(既に登録されている方は引き続きお届けしますので、空欄で結構です)

お名前：() ご所属：()

電子メールアドレス： 申込時に利用したもの それ以外 ()

ご協力ありがとうございました。

※6名が新規に継続的な情報提供を希望